

研究講習事業報告

学発番 19-024★

事業名： 南部合同研修会（日臨技推進事業研修会）

日時： 令和元年8月31日（土） 14：30～16：30

場所： 京都山城総合医療センター

主 題1： A B I 検査が診断に有用だった症例

講 師1： 馬場 昭好 技師（田辺中央病院）

主 題2： 12誘導心電図からホルター心電図へ

講 師2： 米田 さおり 技師（奈良県立医科大学附属病院）

主 題3： 触診から下肢動脈病変が疑われた症例

講 師3： 清水 円 技師（京都大学医学部附属病院）

参加数： 総数：28名（京臨技会員：22名）

報告者： 尾花 康子（一般財団法人 京都工場保健会）

以下、講演内容など

南部合同研修会は、京都市内、南部、奈良の3拠点より演題をお願いし発表して頂きました。どの検査においても、データや画像について疑問に思ったことはもう一度考え直すと、新たな発見があるのだという事がわかりました。日頃の検査についての疑問や、検査時に困った事など活発に討議ができ、とても良い研修会となりました。また、よい交流の場となり情報交換などもでき、来年も合同研修会ができればと思います。